別記様式第1号-1(その3)

記入上の注意 を合わせて参照してください。

令和6年 7月 1日

栃木県教育委員会

様

栃木県奨学のための給付金(公立)支給申請書(家計急変)

次の4点を確認の上、口にレ点を付けてください。

- ☑ この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- ☑ この申請書に虚偽の記載があった場合は、栃木県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☑ 私は栃木県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- ☑ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費 (母子生活支援施設の高校生等を除く))の支弁対象ではありません。

栃木県奨学のための給付金(公立)の支給を申請します。

以下の空欄に申請者(保護者等)が署名してください。(※印のところは、該当のものを〇で囲んでください。)

申請者住所	〒 320-8501 宇都宮市塙田1-1-20	ふりがな	とちぎ たろう
(保護者)	栃木ハイツ102号	申請者氏名	栃木 太郎
(VNIX-D)	TEL 028 (623) 3354	(保護者)	1707个
高校生等との関係	※ 親権者・ 未成年後見人 ・ 未成本人・ その他(年後見人である)	里親 · 日中、連絡の取れる 電話番号を記載。
申請内容の 確認が必要な場合		申請者に直接確 連絡先TEL	

※専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と読み替えるものとする。

【対象となる高校生等について】 ※印のところは、該当のものを〇で囲んでください。

	ENDING ROLL ALL DE CI WHO CE SICK IN TO SOLE CENTRE OF CO.								
, ,	ふりがな	とちぎ まなぶ			昭和 00	_	_	_	
氏名		栃木 学		生年月日	平成 20	年	5 月	5	日
在学する	学校の名称	栃木県立〇〇	高等学校						
		※ 国立 · 県立	• 市立						
		※ 全日制・ 定時	削・ 通信制	専攻科	- (科)	(○学年	手)
る学校	学校の所在 地	栃木 競 ○○○							
	学校設置者 の名称	栃木県							
		学校名	Æ		学校の種類・課程	星・学科	在学中に給	計付金を受給	おした回数
			年	月 日 年 月 日			なし 1回 2	2回 3回 4	4回 不明
過去0	の高等学校等	並		年 月 日					
	ける在学期間	274 14 15			学校の種類・課程	星・学科	在学中に給	計付金を受給	けた回数
		^{学校名} 、 過去に在籍し	た高校がある 場	合記入して	くだ		なし 1回 2	2回 3回 4	4回 不明

【支給を申請する区分について】 該当するもの一つを選択してください。(該当する口にレ印を付けてください。)

		世帯区分	学校区分等	支給額(年額)							
	2	② 通信制・専攻科									
\square	• 7月	「現在」とは、									
	・7月2日以降の家計急変の場合は、家計急変発生日の属する月の翌月 (家計急変発生日が月の初日の場合は、家計急変発生月)の1日現在 7										
※下記内容を確認の上、											

私の世帯は、現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助は受給していません。

		-	2 (その3)					-/4:4	-1.
				つ家計の状況の研	確認書類を	提出してくだる	さい。	てくださ	:(\` _o)
(1)	次0		家計の状況の(
1	親権者(両親) 2名分 【または生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者) 2名分 ※】 ※対象となる生徒が専攻科の生徒や在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合を指す								
2	 親権者1名分(親権者が、一時的にく。) ・離婚、死別等により親権者が1名 ・親権者が存在するものの、家庭の ・(専攻科のみ)満18歳となる日の場合、そのほか社会的養護が必要と * 機権者1名分(親権者が、一時的にく。) * 控除対象配偶者に該当し、就学支援金申請時に親権者1名分の み提出した場合でも、2名分の証明書が必要です。 高等学校等在学中に成人(満18歳)を迎えたが、未成年時の時と生計維持者(未成年時は親権者(両親2名))に変更が無い場合は①を選択。 * 場合、そのほか社会的養護が必要と								
3	※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である								
4	場合は、その者を除く。								
5	⑤ 生徒本人 ・親権者、未成年後見人又は主た 高等学校等在学中に成人(満18歳)を迎えたが、未成年時の時と 生計維持者(未成年時は親権者(1名))に変更が無い場合は④を 場合 等								
*	専习	枚科の場	場合、「親権者」	とあるのは・スト	本 」	日んつりりと	y る。		
(2)				代況の確認書類を 抗					
	○所 年で	「得確認 ・道府県	の対象が生徒本人 民税所得割及び市	、(親権者、未成年 「町村民税所得割を 「	後見人又は誤誤されるだけ	主たる生計維持 けの収入を得て	者のいずれも存在 いない場合	Eしない場合	合)であるが、未成
(3)	上訂	记(1)		者の家計急変事		とおりです。	1 C 10 45 45)		4. dr. 1. dr.
			(ふりがな) 氏 名	生 	徒との 柄		(ふりがな) 氏 名		生徒との 続 柄
			ちぎ たろう 赤 太郎		父		ちぎ たまえ 栃木 給恵		母
家計	急変	発生日		令和6年	6月15日	家計急変発生日		令	和6年 6月15日
事由				けがによる離職の	ため	事由		配偶者の	の離職のため
(注)	事	由記入例]: 失職・離職・退職	は、倒産・廃業、生業	不振・経営悪	化、転職・就業績	条件の悪化、傷病・	長期療養、	災害
				/点を付けてくだ					
\square	私	の世帯	は、現在、対象と	なる高校生等、又	は、対象と	なる髙校生等を	を含む下記の者を	扶養してお	うります。
【扶養	親族	等のど			1				
_		続杼		前の家計急変の場					備考
1 5 歳		兄		锋の家計急変の場 ∃が月の初日の場 				_	
中学生を持続		兄	栃木 歩	H19.7.3	$\nabla\nabla$	高校2年	☑有 □無	□通信制 □専攻科 □上記以	外
(A) 以上	Į	本人	栃木 学	H20.5.5	00	高校1年	☑有 □無	□通信制 □専攻科 □上記以	94
2 3								□通信制	
歳未満」	歳 対象となる高校生等を含めた、15歳以上(中学生を除く。)23歳未満の扶養親族に								
L	\perp						11	口上記以	外
	※ O確認してレ印を付けてくださ 基準としてください。								
	☑ 栃木県教育委員会の求めに従い、家計急変の状況の把握に協力するととともに、申請後に、年収見込額に変更があった場合は速やかに申し出ます。								